



2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月12日

上場会社名 株式会社ASIAN STAR
 コード番号 8946 URL <https://www.asian.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 東 和雄
 (氏名) 木下 美里
 TEL 045-324-2444

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	2,122	49.0	64		70		46	
2020年12月期第3四半期	1,424	15.0	141		141		152	

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 70百万円 (%) 2020年12月期第3四半期 159百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	2.42	
2020年12月期第3四半期	8.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	3,061	1,685	55.0	87.61
2020年12月期	3,618	1,614	44.6	83.94

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 1,684百万円 2020年12月期 1,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		0.00	0.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,446	76.2	90		89		69		3.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	19,308,200 株	2020年12月期	19,308,200 株
期末自己株式数	2021年12月期3Q	83,200 株	2020年12月期	83,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	19,225,000 株	2020年12月期3Q	17,925,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年9月30日）における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の進捗などにより経済活動に持ち直しの期待がされるものの、引き続き収束に目途がつかず、先行きは不透明な状態が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは不動産管理事業を事業領域の中心に据え、それに関連する不動産仲介事業、不動産賃貸事業の更なる収益向上及び不動産販売事業の業容拡大を目指してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,122百万円（前年同四半期比49.0%増）、営業利益64百万円（前年同四半期は営業損失141百万円）、経常利益70百万円（前年同四半期は経常損失141百万円）、法人税等調整額△22百万円を含む親会社株主に帰属する四半期純利益46百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失152百万円）となりました。

（不動産販売事業）

第2四半期連結会計期間において1棟収益マンションの販売を行ったこと等から、売上高は954百万円（前年同四半期比68.0%増）、営業利益は44百万円（前年同四半期は営業損失61百万円）となりました。

（不動産管理事業）

第2四半期連結累計期間に引き続き前連結会計年度末に取得した子会社の売上が新たに含まれていることから、売上高は421百万円（前年同四半期比44.0%増）、営業利益は103百万円（前年同四半期比49.7%増）となりました。

（不動産賃貸事業）

新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の鈍化に伴い投資不動産の稼働率が低下し、売上高は315百万円（前年同四半期比15.7%減）となりましたが、前年同四半期に比して経費削減できたことから、営業利益は62百万円（前年同四半期比15.4%増）となりました。

（不動産仲介事業）

第2四半期連結累計期間に引き続き前連結会計年度末に取得した子会社の売上が新たに含まれていることから、売上高は428百万円（前年同四半期比154.7%増）、営業利益は114百万円（前年同四半期比127.9%増）となりました。

（投資事業）

新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の鈍化に伴い投資を抑制していることから、売上高は2百万円（前年同四半期比89.0%減）、営業利益1百万円（前年同四半期比91.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ557百万円減少し、3,061百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少及び投資用不動産の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ628百万円減少し、1,376百万円となりました。これは主に有利子負債が430百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ70百万円増加し、1,685百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益46百万円の計上によるものであります。

(3) 財政状態に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、2021年8月4日に公表いたしました「2021年12月期第2四半期（累計）業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、新型コロナウイルス感染症の感染収束の見通し等先行き不透明な状況を踏まえ、現時点においては前回予想を据え置くことといたします。今後の業績動向を慎重に精査し、業績予想を修正する必要があると判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	958,035	612,648
受取手形及び売掛金	80,533	105,904
商品及び製品	4,360	4,882
販売用不動産	573,491	919,063
仕掛販売用不動産	288,460	232,722
原材料及び貯蔵品	1,538	1,517
営業投資有価証券	—	—
未収還付法人税等	6,573	—
その他	72,945	123,669
貸倒引当金	△13,207	△8,296
流動資産合計	1,972,731	1,992,112
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	81,526	32,662
減価償却累計額	△61,666	△18,275
建物及び構築物(純額)	19,859	14,386
車両運搬具	10,403	11,187
減価償却累計額	△6,112	△7,409
車両運搬具(純額)	4,290	3,778
工具、器具及び備品	56,874	50,056
減価償却累計額	△43,031	△40,415
工具、器具及び備品(純額)	13,842	9,640
土地	—	—
リース資産	2,899	2,899
減価償却累計額	△2,899	△2,899
リース資産(純額)	—	—
有形固定資産合計	37,993	27,804
無形固定資産		
のれん	114,227	113,178
その他	40,150	32,718
無形固定資産合計	154,377	145,897
投資その他の資産		
投資有価証券	7,503	69,212
繰延税金資産	7,439	8,605
投資不動産	1,642,751	1,000,687
減価償却累計額	△312,433	△298,876
投資不動産(純額)	1,330,318	701,811
その他	110,020	117,477
貸倒引当金	△1,440	△1,440
投資その他の資産合計	1,453,841	895,666
固定資産合計	1,646,211	1,069,368
資産合計	3,618,943	3,061,481

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,286	25,131
短期借入金	209,200	69,700
1年内返済予定の長期借入金	60,000	57,073
未払金	230,914	92,182
前受金	140,785	125,429
未払法人税等	7,377	41,474
預り金	263,486	239,657
その他	58,782	37,477
流動負債合計	1,007,832	688,127
固定負債		
長期借入金	680,429	392,614
退職給付に係る負債	27,233	28,913
長期預り保証金	253,050	248,532
繰延税金負債	35,687	18,007
固定負債合計	996,400	688,068
負債合計	2,004,233	1,376,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,992,968	1,992,968
資本剰余金	185,397	185,397
利益剰余金	△437,276	△390,781
自己株式	△99,912	△99,912
株主資本合計	1,641,178	1,687,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,588	—
為替換算調整勘定	△24,859	△3,366
その他の包括利益累計額合計	△27,448	△3,366
新株予約権	980	980
純資産合計	1,614,709	1,685,285
負債純資産合計	3,618,943	3,061,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	1,424,141	2,122,362
売上原価	1,146,236	1,465,336
売上総利益	277,905	657,026
販売費及び一般管理費	419,187	592,235
営業利益又は営業損失(△)	△141,281	64,790
営業外収益		
受取利息	1,966	3,132
受取配当金	—	402
業務受託手数料	1,800	1,200
貸倒引当金戻入額	425	—
補助金収入	—	5,731
その他	3,506	4,840
営業外収益合計	7,697	15,308
営業外費用		
支払利息	7,646	5,389
支払手数料	380	1,070
為替差損	94	3,120
その他	153	196
営業外費用合計	8,275	9,777
経常利益又は経常損失(△)	△141,859	70,321
特別利益		
固定資産売却益	8,044	—
特別利益合計	8,044	—
特別損失		
固定資産除却損	2,998	1,247
減損損失	15,221	—
投資有価証券売却損	—	2,582
特別損失合計	18,220	3,830
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△152,034	66,490
法人税、住民税及び事業税	1,885	42,487
法人税等調整額	△1,797	△22,490
法人税等合計	87	19,996
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△152,122	46,494
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△152,122	46,494

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△152,122	46,494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△868	2,588
為替換算調整勘定	△6,900	21,492
その他の包括利益合計	△7,769	24,081
四半期包括利益	△159,892	70,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△159,892	70,575
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響等)

新型コロナウイルスの感染拡大に関して今後の収束時期等を正確に予測することは困難な状況ではありますが、当社では現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響は不確定要素が多いことから、その収束状況によっては当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	投資事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	567,944	292,743	373,957	168,350	21,145	1,424,141	—	1,424,141
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	9,286	10,258	—	19,545	△19,545	—
計	567,944	292,743	383,243	178,609	21,145	1,443,687	△19,545	1,424,141
セグメント利益又 は損失(△)	△61,414	69,237	54,569	50,450	22,091	134,935	△276,217	△141,281

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△276,217千円は、セグメント間取引消去△19,545千円、各セグメントに配分していない全社費用△256,671千円であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	投資事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	954,402	421,415	315,379	428,848	2,316	2,122,362	—	2,122,362
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	11,090	15,272	—	26,363	△26,363	—
計	954,402	421,415	326,470	444,120	2,316	2,148,726	△26,363	2,122,362
セグメント利益又 は損失(△)	44,643	103,662	62,956	114,991	1,886	328,141	△263,350	64,790

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△263,350千円は、セグメント間取引消去△26,363千円、各セグメントに配分していない全社費用△236,987千円であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益又は損失と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価管理するため、従来「不動産賃貸事業」に含まれていた上海優宏資産管理有限公司を「不動産管理事業」に変更し、従来「不動産賃貸事業」に含まれていた上海特庫伊投资管理有限公司を「不動産管理事業」と「不動産仲介事業」に区分しました。

なお、両社はみなし取得日を2020年12月31日としているため、この報告セグメントの変更が、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報に与える影響はありません。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

2020年12月31日に行われた当社資本提携先である上海徳威企業発展股份有限公司の子会社である上海徳威房地産經紀有限公司及び上海優宏資産管理有限公司の出資持分を取得し、上海優宏資産管理有限公司の子会社である上海特庫伊投资管理有限公司を含む合計3社を当社の連結子会社化する企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っておりましたが、当第3四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映され、無形固定資産のその他に25,815千円、繰延税金負債に36,688千円が配分されました。この結果、暫定的に算定されたのれんの金額は92,784千円から21,442千円増加し、114,227千円となっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。